

市民タイムス

発行所/市民タイムス: 本社/〒390-8539松本市大字島立800番地
TEL (0263)/受付47-7777 編集47-7774 広告48-2000 販売47-4755 ©市民タイムス2017年
FAX (0263)/受付48-2422 編集47-1654 広告47-8585 販売48-2422 支社/安曇野・塩尻 支局/長野・木曽

平成29年(2017年)2月7日 火曜日

市補助で企業が積極PR

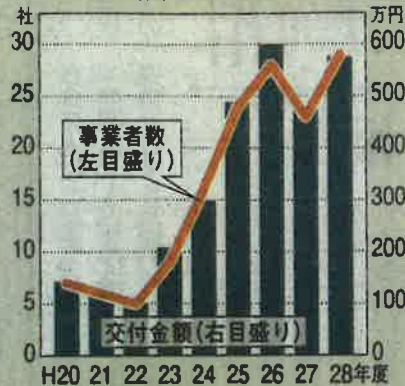
製造業対象 20年度の4倍

松本市の補助金を活用し、自社の製品や開発技術を国内外の展示会や見本市で積極的にPRする企業が増えている。本年度は29社が計約576万円の補助金を受け、補助制度が始まった平成20年度に比べて事業者数、補助交付額ともに約4倍となった。制度が浸透したことに加え、新規市場を開拓しようとする中小企業の意欲の高まりが背景にあるとみられる。

(瀬川智子)

補助制度は、市内に製造業者が、国や地方
主な事業所を置く中小 公共団体、市長が認め

販路拡大支援事業補助金交付の状況



補助制度は、市内に製造業者が、国や地方
主な事業所を置く中小 公共団体、市長が認め
る団体の主催・後援する展示会に出展する場合に支援する。景気の影響を受けにくく自社で価格決定ができるような、付加価値の高い製品を生み出す企業の育成を目指している。国内の場合は、出展料や装飾備品の借上料を上限25万円で補助する。海外の場合は出展料と渡航費や通訳費を合わせて上限50万円をし、現地の輸入業者と

の直接貿易が実現した。神倉藤男社長(48)は「少子高齢化が進む中、市場開拓のため中小企業には展示会は不可欠な場所」と市の後押しに感謝する。補助制度を利用した企業は増えているものの、海外出展が1、2社にとどまっているのが課題だ。市商工課は「国外にも目を向けてもらうよう促したい」としている。29年度分の第1次応募も今月28日まで受け付けている。